

北九州市立大手町練習場 第2回芸術文化施設指定管理者検討会 会議録

- 1 開催日時 令和6年10月4日(金) 13:00~15:00
- 2 場 所 北九州市役所本庁舎5階 プレゼンルーム
- 3 出席者 (検討会構成員) 井上構成員、井端構成員、小竹構成員、
小林構成員、和田構成員
(事務局) 都市ブランド創造局総務文化部文化芸術担当課長、
施設係長、担当職員

4 会議内容

- 当日の配布資料・議事次第等について、事務局より説明。
- 検討会の位置づけ及び選定基準、採点の注意事項について、事務局より説明。
- 応募団体から提案概要に関してプレゼンテーション及びヒアリングを実施。
 - (構成員) 自主事業として提案されている自販機設置について、基本収入が上がるような取り組みは具体的にしているか。また、自主事業で取り組んでいることがあれば、教えてほしい。
 - (応募団体) 施設内は会議室や練習場が多く設置されていて、自主事業で自由に使用できるスペースが限られていることもあり、現状は自販機の設置やコピーサービス利用料を収入とした事業のみである。
 - (構成員) 自販機導入の際に、業者や形態について、契約方法の見直しを行っていただければと思う。
 - (応募団体) 当施設がビルの9階、10階に設置されていることから、現在は自主事業の目的を利用者の利便性向上を図ることに設定して実施しているが、これからは収益があがるような取り組みも検討してまいりたい。
 - (構成員) 定期利用制度とは、どのような団体や利用者が対象となるのか、また制度の内容を教えてほしい。
 - (応募団体) 定期利用制度の対象となるのは、市内に事務所を所有している団体で、年間を通してその団体として利用計画を立てており、かつ利用状況がきちんと遵守されている団体を対象としている。一年間の定期利用とコンサート・発表会などに向けて短期的な練習を集中して実施する場合の短期利用の場合がある。
 - (構成員) 通常3か月前から実施する予約の運用方法を教えてほしい。
 - (応募団体) 具体的には、10月である現在が受付期間となっており、来年度の受付を10月1日~15日の15日間受け付けている。

(構 成 員) 定期利用でない一般利用の場合は、3か月前の1日に申し込み、抽選を行うのか。

(応募団体) その通りである。

(構 成 員) 電話で仮押さえすることもできるのか。

(応募団体) 電話でも仮予約が可能だが、ネット予約もできるようになっている。ネット予約であれば、仮押さえでなく直接本予約が可能となる。しかし、抽選となるので、1日に申し込んでいただき、一定期間後に抽選した結果をお知らせしている。

(構 成 員) 抽選は現指定管理者が実施するので、利用者が集まる必要はないのか。

(応募団体) システム上で抽選が可能なので、利用者が集まることはない。抽選後に、空いている日時を電話受付で予約することができる。

(構 成 員) 利用受付について、例えばジュニアオーケストラ等の団体は、優先順位は関係なく年間を通して練習日程が組み込まれていると思うが、そうなのか。

(応募団体) 指定管理業務として、市から指定されている団体については、定期利用として当初から組み込んで運用している。

(構 成 員) それでは、一般の利用者は空いた日程を申し込み、多ければ抽選となるのか。例えば、他のホールは抽選時に希望日程が重なった場合は、互いにその場で譲り合ったりして調整するが、本運用ではそのような調整は難しいと思うがどうか。

(応募団体) 定期利用の場合、申請を受け付けて日程が重なった場合は、協議を行うが、通常予約の際は協議は行っていない。

(構 成 員) これまでソレイユホールで演奏会等のイベントを実施していた団体が、隣接した当該練習場を練習会場として使用していたが、ソレイユホールの休館決定を受けて、稼働率が減る可能性があると考えている。それについて、対策等は考えているか。

(応募団体) ご質問いただいたソレイユホールの休館についても、見込んだ数字を目標数値として提出している。しかし、定期利用については対象団体で利用される方の年齢層が高齢化していることから、利用件数が減少傾向となっており、その一方で若い方がダンスの利用等新たな方法で利用件数が増加しているので、一概にソレイユホールの休館を受けて利用件数が一気に減少することはないかと考えている。今後は利用状況の推移を長期的に見ていきながら、利用件数を増加させるための広報等が必要な場合もあると考えている。

(構 成 員) 書類の電子メールでのやり取りが、実施可能となってほしい。

(応募団体) 大手町練習場のホームページに専用の受付メールアドレスがあるので、そちらに提出していただければ、受付が可能である。

(構 成 員) 申し込み方法について、定期利用と一般利用の関係が気になったが、他の構成員との意見と重複しているため、質問は控えさせていただく。定期利用も重要であるが、やはり一般の利用が広がることが重要であると考えているので、ぜひそちらも広げてもらえれば嬉しく思う。

- 構成員は、提案概要のヒアリングと質疑応答を受けて各自得点を記入し発表。その後、構成員全員で意見交換。

(構成員) 大手町練習場に関しては、ほかのホールと異なり練習室の管理運営が中心の業務となっている。そのため、受付時に関わるスタッフの対応や練習会場の設備が充実しているか等の判断材料しかないので、利用者がもう二度と練習したくないと思わなければ良いと思っている。しかし、予約受付のための抽選方法については、気になったので質問をさせていただいた。

(構成員) これまでの実績を含め、基本3の評価とした。団体の設立から響ホールや練習場の管理運営については、長い間実績があり、一番初めの基準となる実績を大きく評価させていただいた。評価項目となっている「有効性」のうち、利用者満足向上については、アンケートで満足度95%を達成しており、「社会貢献」部分では、シルバーセンターを通して市内の雇用、高齢者の雇用に努められる予定とのことで、通常より評価が高くなるかと考えている。

(構成員) これまできちんと管理をされてきた実績を踏まえて指定管理者としての「適正」を高く評価している。業務内容が練習場の管理となるので、事業や工夫がしづらい中、インターネットを活用した予約受付や定期利用制度の運用、キャッシュレス決済の導入等、利用者の利便性を高める工夫をしていることは評価できる。また、有事の際の対応が問題となると思うが、利用者の声を改善に結び付けようとされる姿勢についても評価できる。

(構成員) 5点から減点する方式で評価を行った。スタッフのコミュニケーションが非常に迅速であり、評価している。夜間の人材が変更されたことや、勤務される方によっては、もっとよいコミュニケーションをとることができればと気になることはあるものの、利用者の声を改善に結び付けようとされている。基本的な土台があるため、高評価となった。

(構成員) 定期利用ではないが、一般利用者として施設を利用させてもらっているが、立地もよく窓も広く、気持ちよく使っており、安心感を得ている。北九州にあるジュニアオーケストラや劇団の方等の定期利用についても、市民の文化レベルの下支えみたいなものになっているかと思うので、これからも引き続き管理運営してもらえたらと思う。利用の抽選方法については、改善点があるとよいかと思うが、何か提案はあるか。

(構成員) 公平性と利便性を両立させるのは難しい。今の運用では、定期利用でない一般利用者が申し込もうとした際に、その日程が埋まっていることがある。

(構成員) たしかにそのような事例はある。完全に平等にして、ネット抽選を行い、平等性を確保する施設も増えてきている。

(構 成 員) 市民会館など他ホールでは、月の頭に利用希望者全てを集め、その場で日にちを聞いて埋めていく。希望日が重複したら、互いに譲り合っている。その際、市の主催事業が優先的に入っており、他の日にちしか予約することができない。大手町練習場のように電話で調整するのは、大変だと思う。うまくいかなかった場合に、利用者が苦情を言う場合もある。また、市の主催事業は一般利用者には関係がないのになぜ優先するのかといった声があがる可能性もある。

(構 成 員) 以前は大手町練習場も集まって抽選を行っていたように思う。

(事 務 局) オンライン予約システムを導入するまでは、集まって抽選を行っていた。市民会館や劇場において、市の主催事業が優先されている件については、例えば劇場では、優先する事業の上限数を定めており、月に2回までといったような運用を行っている。大手町練習場については、市が借りることはあまりないため、スタッフが電話をかけて調整しているのではないかと考えている。

○ 意見交換を行った後、最終的な取りまとめを行い、検討会を終了した。